

令和7年9月定例会

福祉環境委員会

部長説明要旨

令和7年9月22日（月）

第2委員会室

福祉保健部

福祉保健部長の吉野でございます。

委員の皆様方には、福祉保健医療行政の推進にあたりまして、日頃から格別の御指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず、議案の説明に先立ちまして、福祉保健部における主な取組について御説明いたします。

まず、昨年度末に改定した福祉分野の総合計画として位置付けられている「和歌山県地域福祉推進計画」に基づき、互いに支え合うことができる「地域共生社会」の実現を推進しているところです。

次に、高齢者施策につきましては、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、引き続き、介護予防や自立支援の推進を図り、老人福祉施設等の整備、介護人材の確保等に積極的に取り組んでまいります。

次に、障害者施策につきましては、障害のある人が自らの意思に基づき、社会のあらゆる活動に参加できる共生社会の実現を目指し、障害者施策を推進してまいります。

この他、本年7月、公立大学法人和歌山県立医科大学において附属病院紀北分院の東館が完成しました。リハビリテーションのための訓練スペースの拡張と最新の機器整備により、リハビリ環境と機能が大幅に拡充されたところです。

今後は、紀北分院本館でも眼科を拡充したアイセンターの設置や脊椎ケアセンターの拡張が予定されており、紀北分院の機能強化により、大学病院の分院として、地域に密着した質の高い

医療の提供が期待されます。

県としましては、全ての県民が安心して生活ができるよう、各施策を進めてまいります。

それでは、今議会に提出しております福祉保健部関係の議案について、御説明いたします。

議案第128号、につきましては、生活保護法第78条第1項の規定による徴収金に係る請求権について、債務者本人が死亡し、相続人全員が相続放棄を行ったことに伴い、その権利を放棄するものです。

続きまして、法人の経営状況報告書ですが、
公益財団法人 和歌山県救急医療情報センター、
公益財団法人 和歌山県民総合健診センター、
公益財団法人 わかやま移植医療推進協会、
公立大学法人 和歌山県立医科大学
に関する法人の経営状況を説明する書類を地方自治法第243条の3第2項の規定により提出しております。

以上で、私からの説明は終わらせていただきます。
御審議の程、何卒よろしくお願いいたします。